

国勢調査ギャラリー

平成22年4月30日

国勢調査でわかることーその2ー

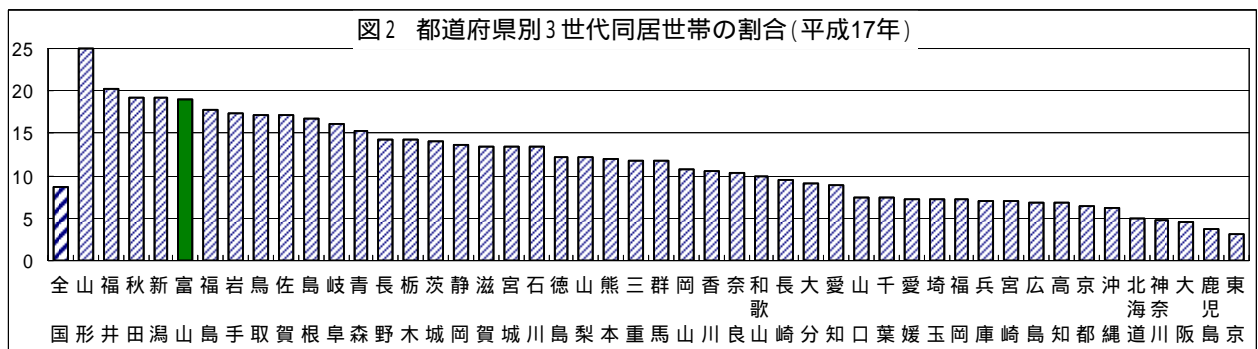
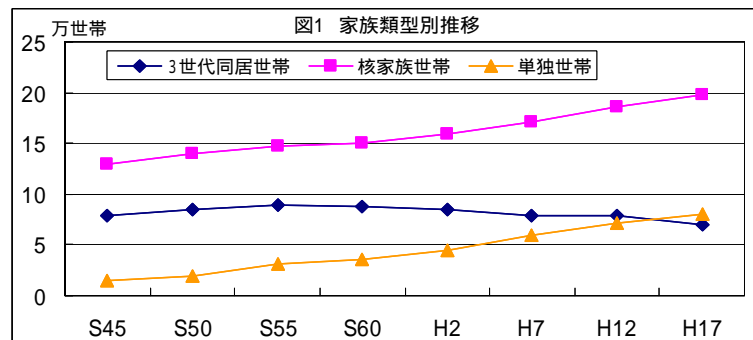
国勢調査はさまざまなデータが得られる調査です。そのデータは、国や地域社会の姿を知るために、手軽にみることができます。今年10月に実施する平成22年国勢調査では、どのようなことがわかるのでしょうか？これまでの国勢調査でわかることをご紹介します。

1 世帯の家族類型

家族類型とは、一人暮らしの単独世帯、夫婦のみまたは親と子供から成る核家族世帯などの家族構成を指します。このデータが得られるのは国勢調査のみです。

図1を見ると、核家族世帯と単独世帯が増えているのがわかります。

一方、3世代同居世帯は徐々に減少しており、平成17年に単独世帯に逆転されましたが、図2をみると、富山県は全国で5番目に3世代同居世帯の割合が多いことがわかります。



2 データから見る！～もし富山県に住む世帯が100世帯だったら・・・～

もし、富山県に住む世帯が100世帯だったら、いったいどうなっているのでしょうか？

【核家族世帯】	
核家族世帯	53.4世帯
うち、親と子供の世帯	34.9世帯
うち、夫婦のみの世帯	18.5世帯
(のうち、 高齢夫婦のみの世帯	9.3世帯)
*高齢夫婦は夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦	
100世帯のうち、核家族世帯が5割です。また、夫婦のみの世帯のうち、高齢夫婦のみの世帯も5割です。	

【単独世帯】	
単独世帯	21.8世帯
(うち、高齢単独世帯)	6.8世帯
*高齢単独世帯は65歳以上の方	
100世帯のうち、2割の方が一人暮らしをしています。	

【単独・核家族世帯以外の世帯】	
単独・核家族世帯以外	24.8世帯
(うち、3世代同居世帯)	19.0世帯
3世代同居世帯は単独世帯より2.8世帯少ないです。	

この資料は全て、平成17年国勢調査のデータを基に作成しました。国勢調査は全数調査のため、このような数値を出すことも可能です。そのためには、重複なく、漏れなく調査を実施することが大切です。

3 終わりに

「とやまの国勢調査ホームページ」を開設しました。時事的な話題などをお届けします。HPアドレスは次のとおりです。ぜひご覧ください。
「<http://www.pref.toyama.jp/sections/1015/lib/kokucyo/kokucyo2010/index.html>」